

# すこやか通信

2017.6.16 No.26

## 地域の医療機関との連携

副院長 中村 滋

墨田区医師会の主催で、去る4月11日に“顔の見える地域医療連携の会”が開催されました。地域の医院や診療所、病院との連携は大事なことであり、この機会に中村病院の現状をまとめて発表しました。



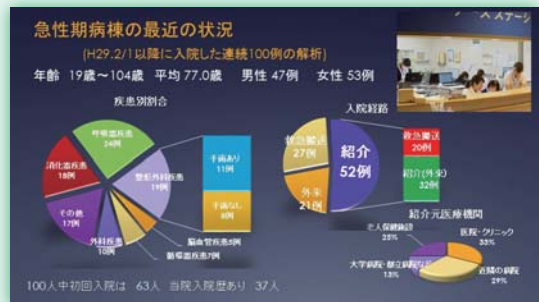
(図1)

当院は地域の患者さんを長期に総合的に診療することを基本とし、多彩な診療をコンパクトに行える体制を築いてきました。いつも各科の専門医がいるわけではありませんが、総合的な診療を充実させ、専門外来との良好なコミュニケーションにより、高度な専門診療がスムーズに行える体制となっております。(図1) 診療や検査はコンパクトで小回りが利く体制となっており、近隣の医療機関からのCTやMRIの依頼も受け付けております。

急性期病棟の最近の状況を調べますと、入院患者さんの疾患は多岐にわたり、52%が他院からの紹介患者さんでした。その内訳は医院・クリニックからの紹介患者さんが33%、近隣の病院からが29%、大学病院・都立病院などの大病院からが13%、老人保健施設が25%でした。(図2)

急性期病棟の他に、在宅復帰の準備をする地域包括病棟と、少しゆったりと療養する療養病棟がありますが、それぞれその機能をうまく果たしていることも、今回の検討で確認されました。

今後とも他の医療機関との連携も深めながら、地域医療に邁進していきたいと考えております。



(図2)

### 【理念】

誠心を持って医業を行い、常に医術の向上をはかり、誠実に実行します。

### 【基本方針】

心暖まる医療・看護を目指し、患者さんの健康の回復に努力し、地域の住民の方々に奉仕します。これを誠実に実行することを我々の喜びと致します。

- ①地域の医院・診療所との連携を密にし、24時間診療体制をとっています。
- ②生活習慣病の予防及び地元企業に働く人々の健康管理に専門的な見地から寄与します。

## 写真で綴る 病院の様々な行事

春の病院行事を紹介いたします

### 創立記念日登山 (3月1日)

創立記念日に皆で日の出山に登りました。



### 4階病棟お花見 (4月4日)

療養病棟の患者さんも桜を見て癒されました。



### ボーリング大会 (4月28日)

日頃のストレスもボールを投げてすっきり!!



### 草取り (5月19日)

病院の周りの草取りで病院もすっきり!!



## ●北村 伸先生による .....

## 医療連携勉強会



5月16日、墨田区医師会の先生をお招きして、年2回行っている医療連携勉強会が開催されました。

今回のテーマは「認知症の医療・介護連携」、日本医科大学武蔵小杉病院 認知症センター部長 北村 伸先生が講演し、医師会の先生方をはじめ多くの方々にご来院いただきました。

地域医療の要となる先生方と多職種が親睦を深めることが、地域の皆様のお役に立てることに繋がっていくと考えています。

今後も地域医療連携を深めていく為に、このような勉強会を開催していく所存です。

## 先生のひとり言

中村病院 麻酔科・総合診療科 八木 馨

早いもので私が中村病院に赴任して一年が経ちました。手術における麻酔管理と共に、入院中の患者さんの診療を担当する中、病状が安定した後も介護体制が伴わずになかなか退院できない患者さんがいらっしゃる現実と直面しました。

今年からは墨田区の介護認定審査員として活動するようになりました。そういった視点からも、患者さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるようにお手伝いができればと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。



## 公開講座 認知症公開講座 2017 を開催致しました

平成 29 年 2 月 19 日（日）すみだ生涯学習センターにて「認知症公開講座 2017」が開催されました。

日本医科大学教授の三品雅洋先生には「認知症悪化予防について」、当病院脳神経外科の中根一先生には「認知症・共に生きる対応と地域連携」をテーマにご講演いただきました。

休日にも関わらず地域の方々に多数ご来場頂き、認知症に関する理解を深めることが出来ました。当病院は「認知症疾患医療センター」として、患者さんにご家族とが、安心して生活出来る地域づくりに今後も努めてまいります。



## ちょっと知りたい 検査の話 File.5 ～赤血球・ヘモグロビン・ヘマトクリットについて～

血液は、細胞成分と溶液（血漿：けっしょう）から成り立っており、細胞成分は赤血球・白血球・血小板の三種類です。この三種類の細胞数とヘモグロビン濃度、ヘマトクリット値などを分析器で測定する検査が血球計数検査です。

その中で赤血球は、体のさまざまな細胞へ酸素を運び、二酸化炭素を受け取って肺まで

運び出す働きをしています。この中心的役割を担っているのが赤血球の中に含まれるヘモグロビンです。ヘマトクリットは、血液に含まれる赤血球の割合を%で表しています。これらが低ければ血液が薄いということの意味しており、貧血が疑われます。高ければ多血症が疑われます。

### 基準値

項目	男性	女性	単位
赤血球	410～530	380～480	$\times 10^4/\mu\text{l}$
ヘモグロビン	14.0～18.0	12.0～16.0	g/dl
ヘマトクリット	39.0～52.0	35.0～48.0	%





# 黒ごまとっぴり 香ばしレシピ

# 冷凍うどん DE ジャージャー麺



冷凍うどんて簡単に作れます。  
黒胡麻もたっぴり入って香ばしく  
温泉玉子でまろやかに。

## 材料 (2人分)

- 冷凍うどん ..... 2玉
- 温泉玉子 ..... 2個
- 胡瓜 ..... 1本
- 豚挽肉 ..... 100g
- 玉葱 ..... 40g
- 人参 ..... 20g
- 椎茸 ..... 30g
- じゃが芋 ..... 30g
- ニンニク ..... 少々
- 生姜 ..... 少々
- 黒胡麻 ..... 大さじ2杯
- 胡麻油 ..... 大さじ1杯

## 合わせ調味料

- 甜麺醤 ..... 大さじ2杯
- 味噌 ..... 大さじ2杯
- 酒 ..... 小さじ2杯
- 醤油 ..... 小さじ2杯
- 中華味 ..... 小さじ2杯
- 砂糖 ..... 大さじ1杯
- 水 ..... 大さじ3杯
- こしょう ..... 少々
- 片栗粉 ..... 適量
- 水 ..... 大さじ3杯

## 作り方

- ①胡麻油にみじん切りにしたニンニクと生姜を入れ、豚挽肉を炒める。
- ②豚挽肉に火が通ったら、粗みじん切りにした人参、椎茸、玉葱、じゃが芋を加える。
- ③合わせ調味料を加え煮る。
- ④野菜に火が通ったら、黒胡麻を加え、片栗粉でとろみを付ける。
- ⑤茹でたうどんを皿にのせ、④を麺にかけ、細切りにした胡瓜と温泉玉子をのせ出来上がり。

医療法人社団仁寿会  
救急・労災指定

# 中村病院



院長 中村 隆

当院は日本医療機能評価機構認定病院です

### ●診療時間●

月曜～土曜

9:00～12:30

(受付8:00～12:00)

13:30～17:00

(受付13:00～16:30)

※水曜日のみ上記に加え

18:00～19:00

(受付17:50～19:00)

### ●診療科目●

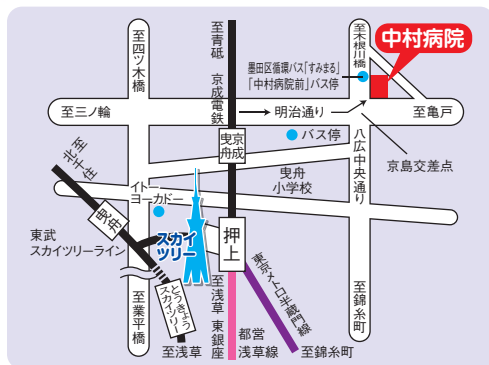
- |            |       |            |
|------------|-------|------------|
| 内科         | 外科    | 皮膚科        |
| 呼吸器内科      | 消化器外科 | 泌尿器科       |
| 循環器内科      | 肛門外科  | リハビリテーション科 |
| 胃腸内科       | 整形外科  | 麻酔科        |
| 神経内科       | 脳神経外科 |            |
| ペインクリニック内科 | 形成外科  |            |

### ●休診日●日曜・祝日・創立記念日(3月1日)

※但し急患の場合は、随時受け付けます。

〒131-0041 墨田区八広2-1-1 TEL 3612-7131(代)

ホームページアドレス <http://www.jinjukai.or.jp/>



## 編集後記

- “患者さんが行ってみたい、かかってみたいと思う病院を目指す”という当院の理念を紙面に反映させようと、編集部内では熱い議論が繰り広げられています。感想を頂けるような広報誌を目指して頑張りたいと思います。(I)
- スカイツリーも5周年を迎え、賑っています。ライティングに「幟(のぼり)」が加わりました。すこやか通信も賑やかに続けていけるように頑張っていきます。(F)

